

竹林化学工業株式会社

安全データシート

作成 : 2023年1月21日

1. 化学品及び会社情報

製品名 : タケモルEV
会社名 : 竹林化学工業株式会社
住所 : 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号
担当部門 : 品質管理部
電話番号 : 06-6721-6165
FAX番号 : 06-6720-7308
緊急連絡先 : 06-6721-6165
奨励用途と使用上の制限 : 業務用(下地調整材 等)

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類 : 区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素 : 絵表示なし
注意喚起語 : なし

3. 組成および成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物
成分および含有量 : 酢酸ビニル <0.3%
CAS番号 : 108-05-4
化管法(令和5年3月31日まで有効)政令番号 : 1-134
化管法(令和5年4月1日施行)管理番号 : 管理番号134
化審法番号 : 2-728

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。
労働安全衛生法・化学物質管理促進(PRTR)法該当成分については、「15. 適用法令」を参照して。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合 : 被害者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合 : 付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。
: 溶剤、シンナーを使用してはならない。
: 皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
: 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて安易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
: 眼の中に全て水が行き届くように洗浄すること。
: 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けること。
飲み込んだ場合 : 嘔吐物を飲み込ませてはならない。
: 医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。
: 負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。
応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

竹林化学工業株式会社

: 適切な換気を確保する。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 : 周辺設備に適した消火剤を使用する。
: この製品自体は燃焼しない。

使ってはならない消火剤 : データなし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法 : 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

: 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項 : 河川への排出等により、環境への影響を起ささないように注意する。

回収、中和ならびに封じ込めおよび浄化の方法/機材

: 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

: 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。

接触回避 : データなし

保管

安全な保管条件 : 換気の良いところで保管する。容器を密閉する。

避けるべき保管条件 : 日光から遮断すること。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度 : データなし

許容濃度 : 日本産衛学会の許容濃度データなし
(酢酸ビニル)

ACGIH(2018)TWA: 10ppm

STEL: 15ppm(上気道および眼刺激)

ばく露防止

保護具

呼吸用の保護具 : 呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具 : 保護手袋を着用する。

眼の保護具 : 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質¹⁾

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態 : 液体

色 : 乳白色

竹林化学工業株式会社

臭い	: 微臭
融点/凝固点	: 0°C
沸点又は初留点	: 100°C
沸点範囲	: データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃性限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 4.0-6.0
動粘性率	: データなし
溶解度	
水に対する溶解度	: データなし
溶媒に対する溶解度	: データなし
溶媒の溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
密度及び/又は相対密度	: 1.0-1.1g/cm ³ (23°C)
相対ガス密度(空気=1)	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 密閉状態で、冷暗所では安定である。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 5°C以下の低温及び40°C以上の高温。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)	: (酢酸ビニル) rat LD50=2920mg/kg(ACGIH 7th, 2018)
急性毒性(経皮)	: (酢酸ビニル) rabbit LD50=2335mg/kg(PATTY 6th, 2012)
急性毒性(吸入)	: (酢酸ビニル) vapor. rat LC50=3680ppm/4hr(ACGIH 7th, 2018)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性	: (酢酸ビニル) ラビット 軽度の刺激(EU-RAR, 2008)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: (酢酸ビニル) ラビット 軽度の刺激(EU-RAR, 2008)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし

竹林化学工業株式会社

生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: (酢酸ビニル) cat. 1B; (厚労省委託がん原性試験結果. Access on Sep. 2019) : [IARC] (酢酸ビニル) Group 2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない : [ACGIH] (酢酸ビニル) A3 (2018): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明 : [EU] (酢酸ビニル) Category 2; ヒトに対する発がん性が疑われる物質
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
[区分3(気道刺激性)]	: (酢酸ビニル) 気道刺激性
[区分3(麻酔査証)]	: (酢酸ビニル) 麻酔作用
特定標的臓器毒性(反ばくばく露)	: データなし
誤えん性有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性	
水生環境有害性 短期(急性)	: (酢酸ビニル) 魚類(ヒメダカ)LC50=2.4mg/L/96hr(環境省生態影響試験. 2001)
水生環境有害性 長期(慢性)	: (酢酸ビニル) 藻類(セテナストラム)NOEC=0.2mg/L/72hr(環境省生態影響試験. 2001)
水溶解度	: (酢酸ビニル) 溶けにくい(2g/100ml. 20°C)(ICSC. 2014)
残留性・分解性	: (酢酸ビニル) 急速分解性あり(BODによる分解度: 82.98. 89%28day(通産省公報, 1988))
生体蓄積性	: (酢酸ビニル) log Pow=0.73(PHYSROP Database, 2009)
土壌中の移動性	: データなし
他の有害影響	
オゾン層への有害性	: データなし
その他情報	: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。 : 特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
廃棄物の処理方法	: 環境への放出を避ける。 : 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

竹林化学工業株式会社

14. 輸送上の注意

環境有害性

MARPOL条約附属書Ⅲ-個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 : 非該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

労働安全衛生法

特化則 : 該当しない製品

有機溶剤等 : 該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称通知危険・有害物 : 酢酸ビニル

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)

: 該当しない

化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施工)

: 該当しない

消防法 : 該当しない

化審法

優先評価化学物質 : 酢酸ビニル

大気汚染防止法

有害大気汚染物質 : 酢酸ビニル

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals、UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit、2019 UN
IMDG Code、2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)

IATA 航空危険物規則書 第62版(2021年)

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2021 TLVs and BEIs.(ACGIH)

JIS Z 7252:2019

JIS Z 7253:2019

2021許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

Hazard Communication Standard—2012(29 CFR 1910. 1200)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手配を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は、現時点における日本公表データ及び一般社団法人日本塗料工業会自主規則です。

記載内容の問合せ先

会社 : 竹林化学工業株式会社

竹林化学工業株式会社

担当部門 : 品質管理部
電話番号 : 06-6721-6165
FAX番号 : 06-6720-7308
緊急連絡先 : 06-6721-6165